

記入例

事例として取り上げる対象者(利用者)の現状(基本情報)

様式1-1

作成日	平成 年 月 日	支援事業者名	〇〇〇〇工房	計画作成担当者	新潟 太郎
-----	----------	--------	--------	---------	-------

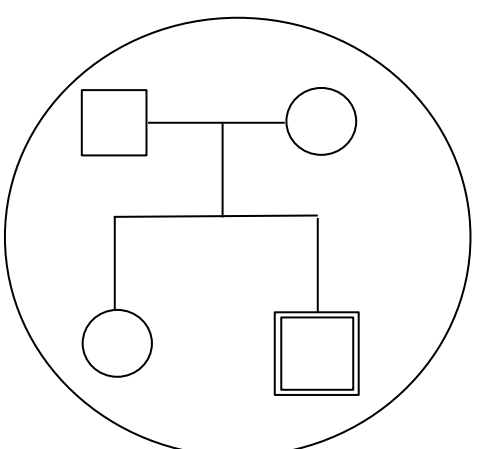
1. 概要(支援経過・現状と課題等)

(例)養護学校を卒業後、〇〇〇〇工房に通い～

利用者はイニシャル等の使用をお願いします。
※個人が特定できてしまう生年月日や住所、電話番号等は、記入しない。

2. 利用者の状況

氏名	Aさん	生年月日	S 63年	年齢	30歳	性別	男
住所				電話			
住まい	持家・借家・公営住宅・GH/CH・入所施設・医療機関・()			()			
家族等 連絡先	氏名 キーパーソン等 利用者との関係			電話			
	住所			()			
障害 または 疾患名	療育手帳B			障害支援区分	訓練等給付・区分		
	ダウン症 高血圧 糖尿病						

家族構成 ※年齢、職業、主たる介護者等を記入	医療の状況 ※受診科目、頻度、主治医、疾患名、服薬状況等
	(例)内科:〇〇医院 高血圧・糖尿病で4週ごとの受診
	《人となり、性格》 (例) 温和な生活。誰とでも仲良くできる。 《本人に重要な影響を与えている支援者から見た問題》 (例) 高血圧と糖尿病による日々の健康管理上の制限。

社会資源図 ※本人と関わりを持つ機関だけでなく、その地域の社会資源を全て記載

利用者の生活地域の社会資源を全て記載してください。

※図ではなく、文字で記載。

3. 生活歴(成育歴、就學歷、就職歴、支援・サービス利用歴)

(例) 出生時に～
幼少のころから～

4. 主訴

<p>本人の主訴(意向・希望)</p> <p>(例) 今の生活には、仲間がいて～</p>	<p>家族の主訴(意向・希望)</p> <p>(例) 【お母様】現在の〇〇〇〇〇工房での～</p>
--	---

5. 支援の状況

	名 称	情報機関・提供者	支援内容	頻度	備考
<p>公的支援 障害福祉 サービス、介 護保険等</p>	<p>(例) 就労継続支援B型 移動支援</p>	<p>〇〇〇〇〇工房 〇〇訪問介護事業所</p>	<p>働く場と日中活動の機 会を提供 休日の余暇支援</p>	<p>平日 月2回</p>	
<p>その他の支援</p>					

6. その他記載事項